

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年2月9日
【四半期会計期間】	第115期第1四半期(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)
【会社名】	曙ブレーキ工業株式会社
【英訳名】	AKEBONO BRAKE INDUSTRY CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 信元久隆
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋小網町19番5号
【電話番号】	03(3668)5171(代表)
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長 C F O 荻野好正
【最寄りの連絡場所】	埼玉県羽生市東5丁目4番71号
【電話番号】	048(560)1501
【事務連絡者氏名】	経理部長 篠田達也
【縦覧に供する場所】	曙ブレーキ工業株式会社 Ai-City(本社) (埼玉県羽生市東5丁目4番71号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年8月6日に提出した第115期第1四半期（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(4) 研究開発活動

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

(訂正前)

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は252百万円であり、この他に日常的な改良に伴って発生した研究開発関連の費用は2,473百万円であります。

(訂正後)

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は252百万円であり、この他に日常的な改良に伴って発生した研究開発関連の費用は1,923百万円であります。